



ドラフティングテープ

どらふていんぐてーぷ

あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
数字



概要

ドラフティングテープは、おもに製図の際に、製図版に用紙を固定したり、レタリングなど、デザインやレイアウト作業中の仮止めに使用する、低接着性のテープです。写真やステシルの型紙などの位置を確認するために、台紙や塗装面などに仮止めする際にも利用されます。またマスキングテープと同様に、エアブラシや平塗りなどのマスキング（塗りたくない部分の保護や、塗り分け）に使うこともできます。仮止めに用いる際は、セロテープでは粘着力が強く、はがす時に紙面を傷めてしまう場合があるので、粘着力の弱いドラフティングテープを使用しましょう。なお、製図版に用紙を固定する時は、T定規などを使い、用紙が水平であることを確認してから、四隅をドラフティングテープで固定します。

ドラフティングテープは、しわの寄った表面が特徴であるクレープ紙を基材に用いています。紙製のテープなので簡単に手でちぎることができ、またテープのしわを活かして、ある程度曲線状に貼ることもできます。はがす時に紙面を傷めることもありません。ドラフティングテープのテープ幅には6mm、15mm、24mm、30mmなどがありますから、用途に合わせて選ぶと良いでしょう。画材店などで購入できます。



写真1. デザインやレイアウト中の仮止め